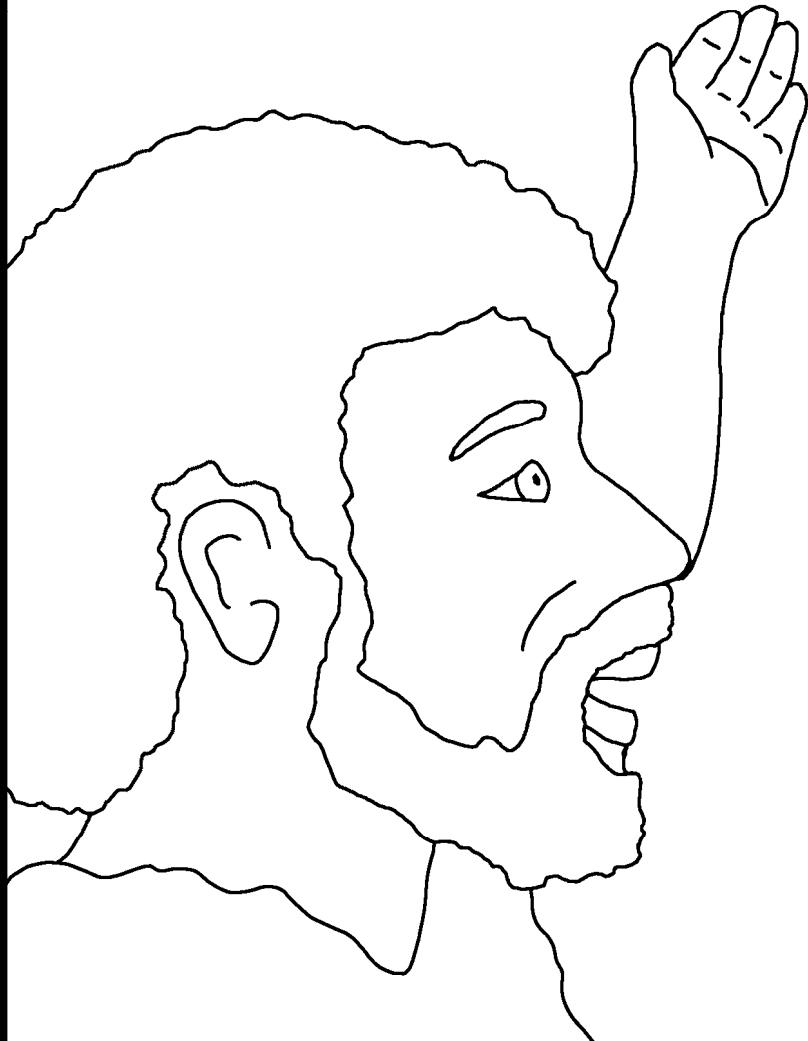


こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



ぶん

文: E. Duncan Hughes

え

絵: Byron Unger; Lazarus; Alastair P.

かいさくしゃ

改作者: E. Frischbutter; Sarah S.

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children  
[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

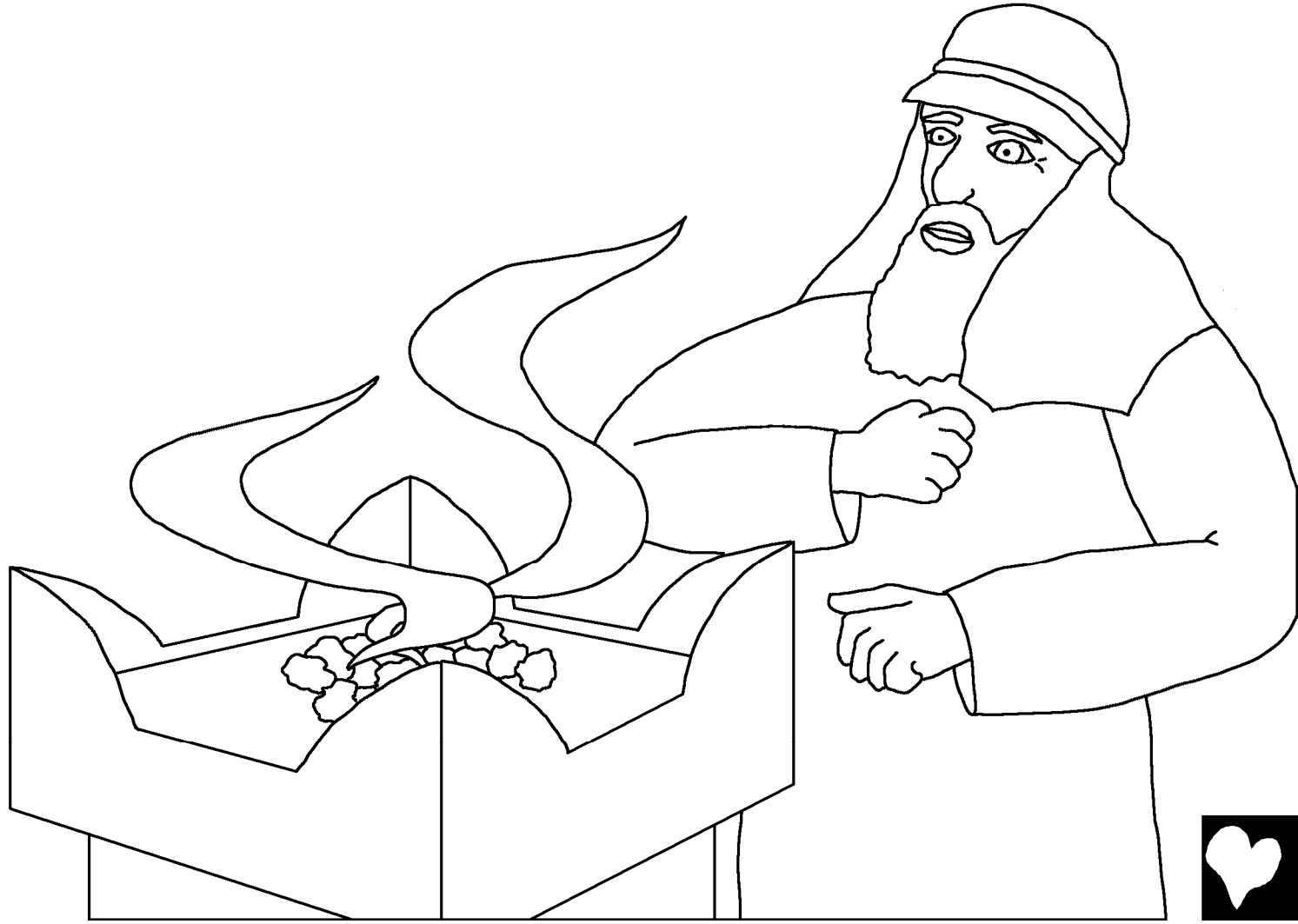
Canada

©2020 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



かみ せいじよ なか ひ とし さいし な  
ここは、神さまの聖所の中ですよ。ある日、年とった祭司でザカリアという名  
ひと こう せいじよ そと ひとびと いの  
まえの人が香をたいていました。聖所の外では、人々がお祈りしています。あ  
だ  
れっ、ザカリアが、とつぜんふるえ出しましたね。どうしたのでしょうか？



てんし

天使があらわれたのです。「こわがらなくてもよいのだよ、ザカリア。」

てんし

い

かみ

おく

天使は、言いました。「神さまが、わたしを送られたのだから。あなたのお

おとこ

こ　う

こ

くさんは、男の子を生むでしょう。その子を、

こ

ヨハネとよびなさい。その子には、

う

まえ

生まれる前か



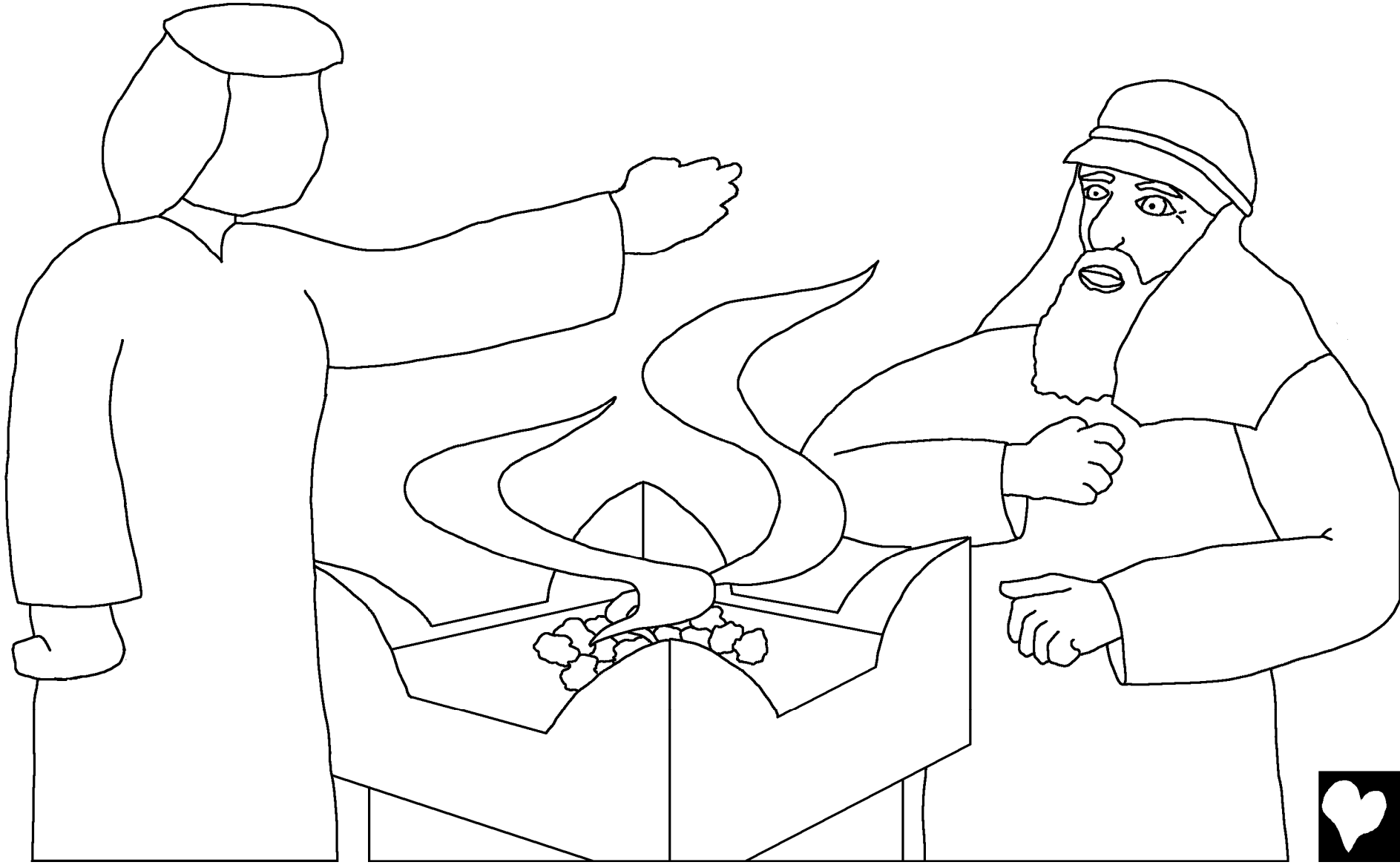
せいれい

おお

ら、聖霊がいっぱい、いらっしゃるのです。そして、大きくなると、

ひと かみ

たくさんの人を神さまのところに、つれもどすでしょう。」



「ザカリア、ザカリア、なにか、<sup>はな</sup>話<sup>そと</sup>してくださいよ！」外にいた人々は、一言も  
しやべらないザ<sup>み</sup>カリア<sup>くび</sup>を見て、首<sup>ひとびと</sup>をかしげました。じつはね、人々は、天使ガ<sup>てんし</sup>

ブリエルが<sup>あか</sup>ザカリア<sup>う</sup>に、「赤<sup>い</sup>ちゃんが生まれるまで、しやべれないだろ<sup>し</sup>  
う。」<sup>い</sup>って言ったことを、知らなかったのです。なぜっ

<sup>かみ</sup>てザカリアは、神さまからのことば<sup>しん</sup>を信じなかつ

<sup>じぶん</sup>たからです。ザカリアは、自分のおくさん

<sup>とし</sup>が、あまりに年<sup>と</sup>を取りすぎているから、赤<sup>あか</sup>

<sup>う</sup>ちゃんなんて生めるはずが

<sup>おも</sup>ないって思ったの  
でしょう。



うちにもどったザカリア、天使が言ったことを、ぜんぶ書いて知らせましたよ。

もちろん、おくさんのエリザベトは、びっくりぎょうてん。それから二人は、  
生まれてくるこどものために、ずっと祈りつづけました。

こんなことって、今でもおこるかな？





しばらくして、エリザベトは、  
じぶん あか  
自分に赤ちゃんがいることがわか  
りました。かの女は、大よろこ  
び かみ じよ おお  
び！神さまをさん美しましたよ。  
ひ  
ある日のこと、エリザベトのいと  
こマリアが、ここへやってきまし  
た。マリアもまた、赤ちゃんが生  
あか う  
まれるのです。





マリアが、エリザベトのところへやってきたときです。エリザベトは、<sup>おも</sup>思いました。あらっ、<sup>なか</sup>おなかの中がうごいているよ！<sup>あか</sup>そう、赤ちゃんが、とびはねているのですね。エリザベトは、<sup>せいい</sup>聖霊で、<sup>じょ</sup>みたされていたからです。かの女は、<sup>あか</sup>マリアの赤ちゃんが、<sup>しゅ</sup>主イエスキリストであるって、<sup>ふたり</sup>わかりました。二人は、<sup>かみ</sup>よろこんで、いっしょに神さまを、<sup>び</sup>さん美しました。





あか う かみ  
エリザベトの赤ちゃんが、生まれましたよ。神  
さまが、やくそくしてくださったとおりです

あか よ  
ね。「赤ちゃんを、ザカリアって呼ぼう。おと

おな さいし  
うさんと同じように。」ほかの祭司たちは、こ

い かみ めい  
う言いました。でも、ザカリアは、神さまの命

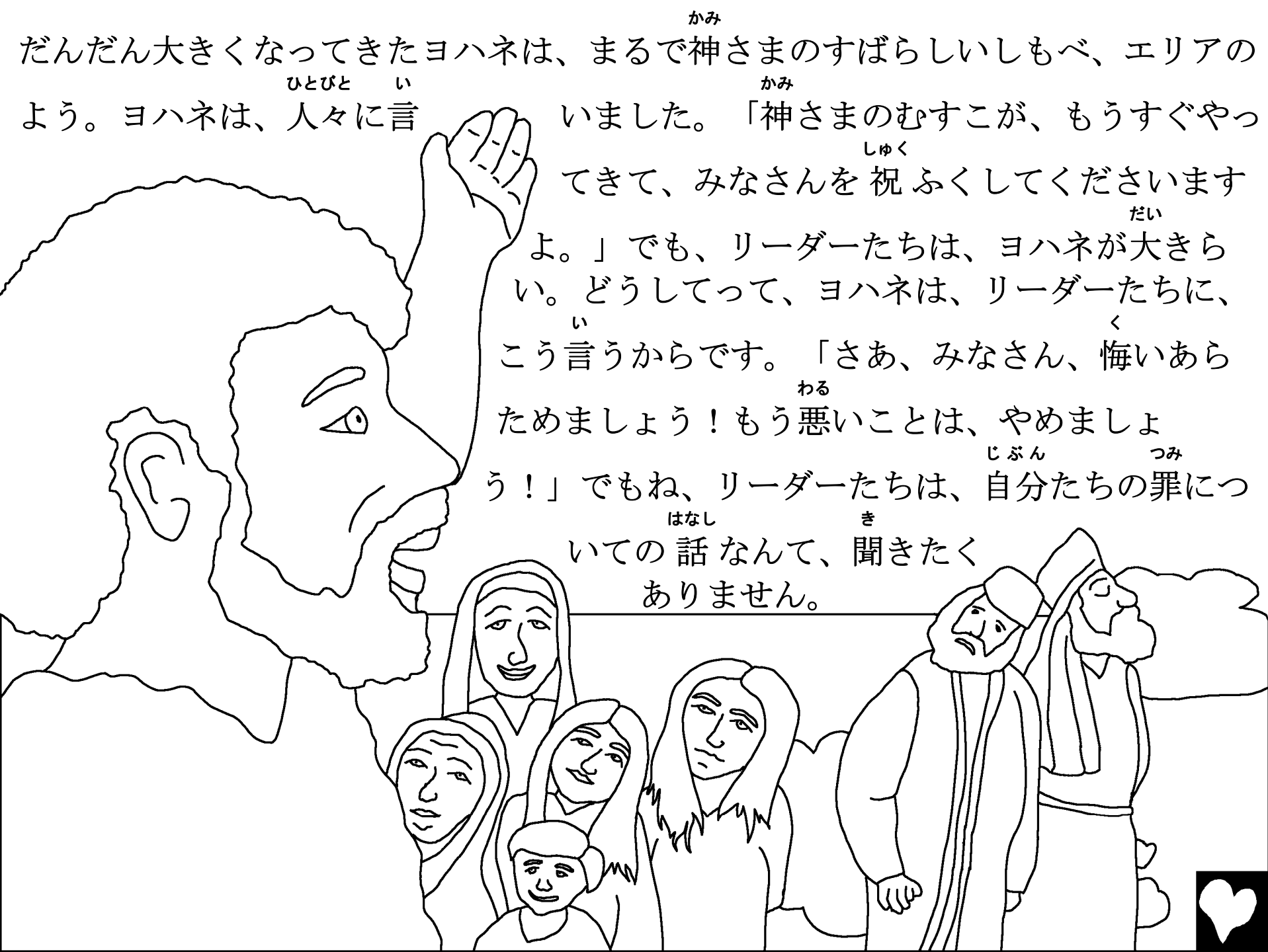
わす あか な  
れいを忘れません。「いや、赤ちゃんの名まえ  
は、ヨハネです。」ザカリアが、ヨハネとい

か  
うことばを書いた、そのときです。

ザカリアは、またしゃべれるようにな  
ったのです。ザカリアは、さっ

かみ  
そく神さまを、  
び  
さん美しました。





だんだん大きくなってきたヨハネは、まるで神さまのすばらしいしもべ、エリアのよう。ヨハネは、人々に言ひとびと いいました。かみ「神さまのむすこが、もうすぐやっしゆくてきて、みなさんを祝いふくしてくださいませよ。」でも、リーダーたちは、ヨハネが大きらい。どうしてって、ヨハネは、リーダーたちに、こいう言うからです。「さあ、みなさん、悔くいあらためましよう！もう悪いことは、やめましよう！」でもね、リーダーたちは、自分たちの罪につはなし きいての話なんて、聞ききたくありません。



ひとびと

せんれいしゃ

よ

そのほかの人々は、ヨハネを、洗礼者ヨハネと呼んでいました。なぜなら、ヨハネ

ひとびと みず なか

じぶん つみ し

が人々を水の中につけていたからです。それはね、みんなが自分たちの罪を知っ

き

て、ごめんなさいっていう気持ち<sup>き</sup>を、あらわすためなのです。

ひ

せんれい

ある日のこと、イエスが、洗礼をさずけてもらおうと、  
ヨハネのところへやってきました。

「いえいえ、イエスさまこそが、わ

せんれい

かた

たしに洗礼をさずけてくださるお方

い

なのです。」ヨハネは、こう言って  
ことわろうとしましたよ。けれど、

い

イエスは言われました。

い

「わたしが言うように、  
してください。」

そこで、ヨハネは、

せんれい

イエスに洗礼をさず  
けました。



せんれい う

イエスが、洗礼を受けられた  
あと、ヨハネは、ハトのすが

せいれい

たをした聖霊が、イエスの

うえ

あたまの上に、おりてくるの

み

かみ

が見えました。これはね、神  
さまのしるしなのです。それ

かみ

で、ヨハネは、イエスが、神

こ

さまの子どもであることがわ  
かりました。それからヨハネ

かみ

は、イエスのことを、神さま

こひつじ

の子羊とよぶようになりまし

かみ

よ

つみ

たよ。神さまは、この世の罪

と

かた

を取りさってくださるお方で  
す。



ヨハネは、たくさんひとの人に、神さまのかみことをおしえ、みちびきました。でもね、  
わるわる悪いしや悪いなかしいほう者は、ヨハネをろうやの中に、放りこんでしまいました。

ヨハネが、「ヘロデ王、お兄さんおうのにい



おくさん、ヘロデアをうばってしま  
うのは、罪つみです。」と言いったからで  
す。もちろんヘロデ王は、ヨハネの  
言いっていることが、ほんとうのこと  
だと、よくよくわかっていました。

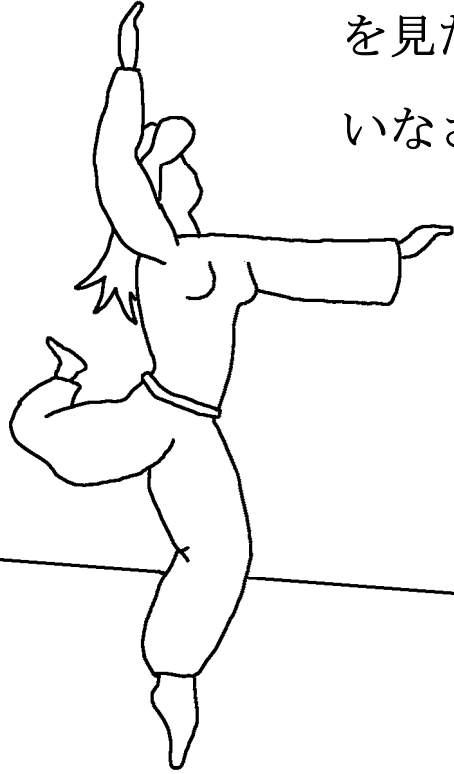
ヘロデは、ヨハネが神さまのかみしもべ  
であり、聖せいなる人ひとであるということ  
もね。ところが、ヘロデのすること

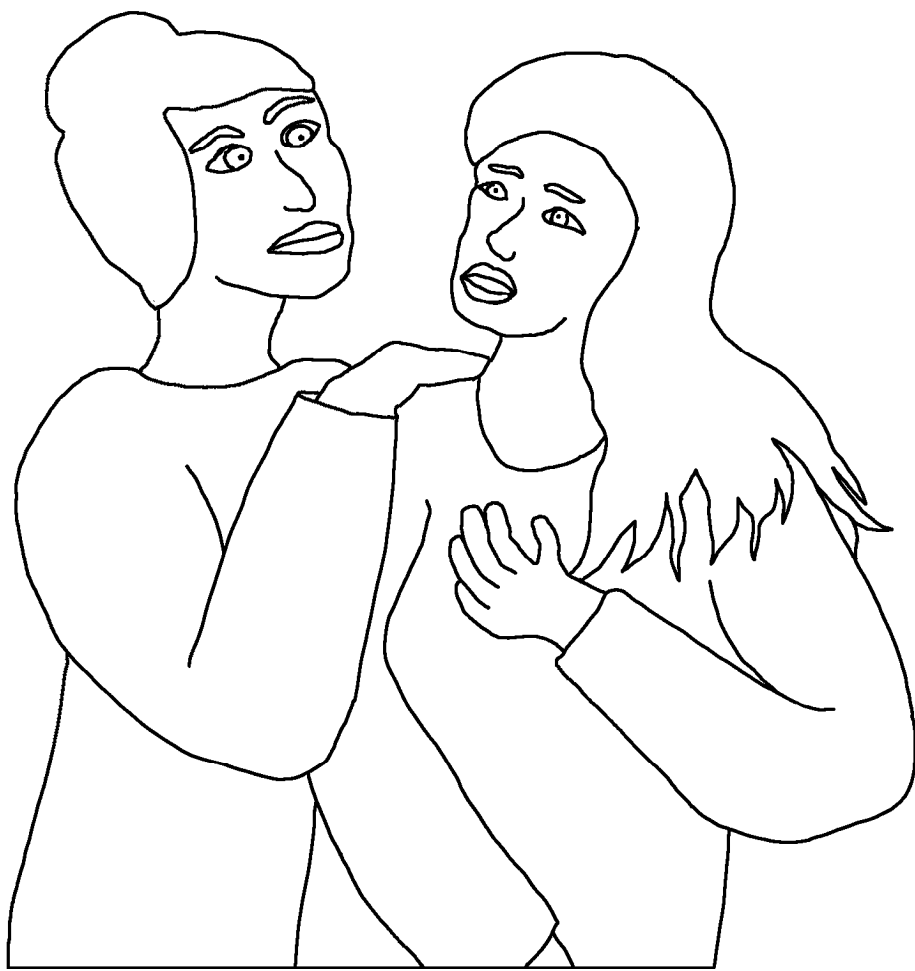
は、罪つみばかり。やめようなんて、  
思おもっていません。けれども、ヨハネ  
は、罪つみをおかすのはやめよう。」

と、言いいつづけました。たとえ、  
ろうやへ放りこまれてもね。



きょう 今日、ヘロデのたん生日。大きなパーティをして、みんなでお祝い  
じょうび おお  
です。ヘロデアのむすめが、ヘロデにダンスをして見せました。それ  
み  
を見たヘロデ、大よろこびでやくそくしました。「ほしいものを、言  
おお  
いなさい。何でも与えよう。わたしの国の半分、やってもよいぞ。」  
なん あた くに はんぶん





「わたしは、王さまに、何を  
おねがいすればいいのかし  
ら？」その女の子は、思いま  
した。じつはその子の母お  
や、ヘロデアは、まるで悪魔  
のような人で、ヨハネが大き  
らいでした。そのとき、お母  
さんは、王さまに何をおねが  
いするか、女の子におしえま  
したよ。そのおねがいとは？  
それはそれは、ひどいもの  
だったのです。





とも

ヨハネの友だちは、たい  
かな  
へん悲しんで、かれのか  
う  
らだを、おはかに埋めま  
なに  
した。ヨハネは、何ひと  
いさ  
つおそれない勇ましい、  
かみ ふか しん  
そして神さまを深く信じ  
かみ  
るしもべでした。神さま  
へのヨハネのはたらき  
いま  
は、今終わったのです  
ね。このとき、ヨハネの  
とも  
友だちは、たぶんわかつ  
たことでしょう。イエス  
かな  
が かれらの悲しみをな  
かた  
ぐさめてくださるお方で  
なのです。



かみ ひと  
神さまから おくられた人

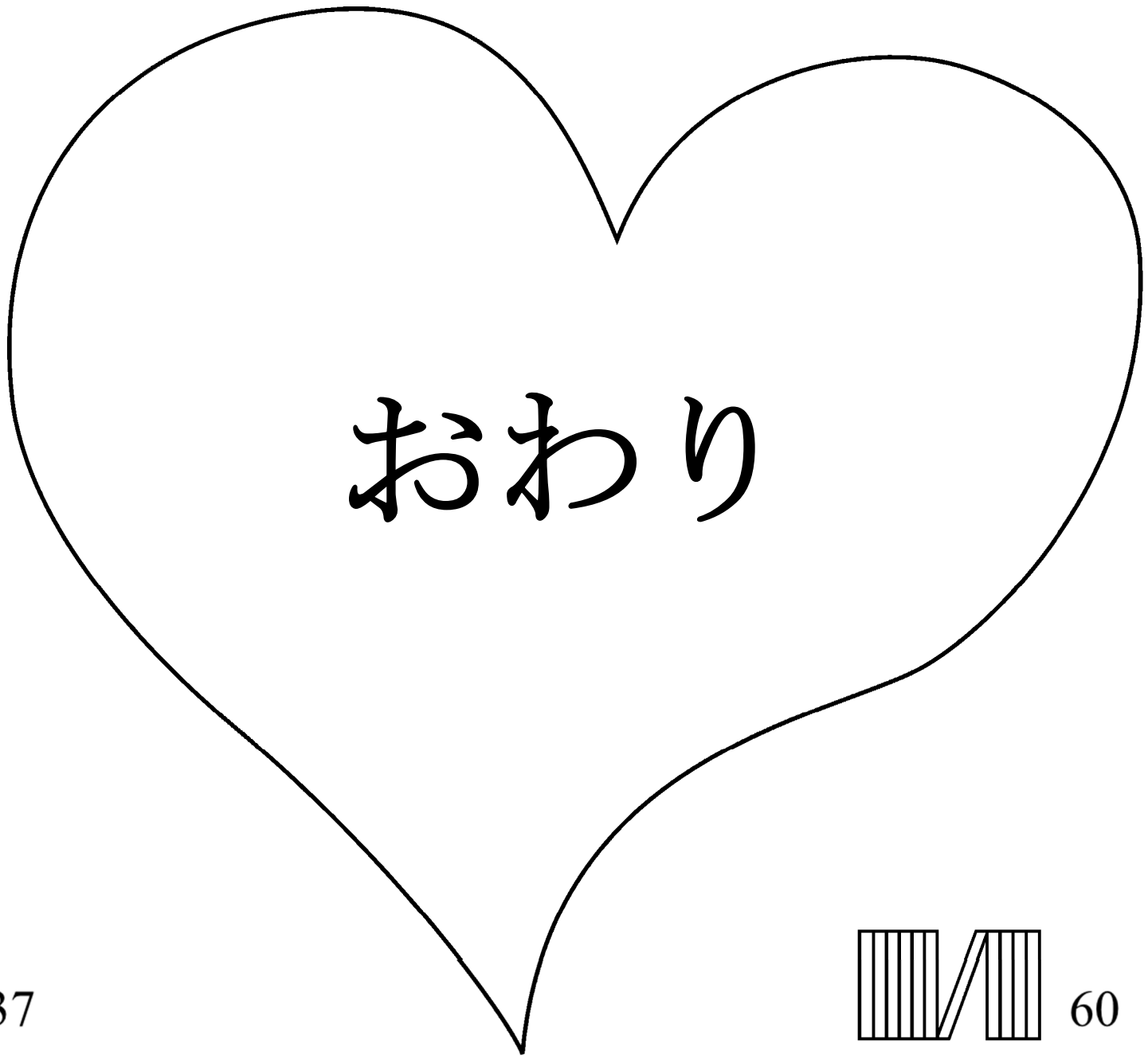
かみ み せいしょ しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカ 1-2 しょう しょう  
章、マルコ 6 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま  
は、罪つみとよばれています。その罪つみのむしくいしは、死しです。

かみ  
けれども、神さまは、あなたをとも愛あいしていらっしゃいますので、ただ一人ひとりのみ子こイエスさまを、こ  
の世よに送おくってくださいました。そしてあなたつみの罪つみのためじゅうじかじょうに、十字架な上で亡なくなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみてんごくがえられ、天国てんごくのいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ  
まを信しんじ、ゆるしんしてくしんださいとおねがいいするなら、イエスさまは、ゆるしんしてくしんださいます！イエスさま  
は、今いま、あなたいまの所ところへ来きて、あなたなかのこころすの中なかに住すんでくださいます。そして、いつまいでもイエスさ  
まといいっしょいに生いきるいことができいますよ。

もし、あなたが、これがほんしんとうだかみと信いじるなら、神さまにこう言いってください。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛あいする神かみさま、私わたしは、あなたかみが神しんさまと信しんじます。あなたひとは人ひととなり、私わたしたちの罪つみのためなに亡なくなっいて  
くださいました。そして、よみいがえいって、いま生いきて  
いらっしゃいます。どうか、私わたしのこころなの中なかにき来つみて、罪つみをゆるわしてくしんださい。それで、私わたしは今いま、あたら  
しい命いのちをいただいけます。そして、いつか、あなたところの所いへ行いき、いつまこでもあなたいといいっしょいにいること  
ができるのです。あなたこにしたがいえますよう、あなたこの子いとして生いきるいことができいますよう、たすけて  
ください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

